

顔

他市にも誇れる 議会だよりの

こんな『表紙』に出会ったことがありますか？

現編集委員の任期中の表紙は、「興味を持ち、開いてほしい」という思いから、全国的にも珍しい「イラスト」。次号から編集委員が変わります。次の表紙はどうなるのか？お楽しみに！



今号の表紙

「〇〇の秋」と表現されることが多い季節です。「食欲の秋」「スポーツの秋」「行楽の秋」「紅葉の秋」「芸術の秋」「読書の秋」…僕は「芸術の秋」にトライですが、あなたは「〇〇の秋」を楽しみますか？



現委員での最後の /

編集後記



見出し

▼中山真二(委員長)…議員になるまで存在すら知らなかった議会報ですが、今は見てもらえる議会報を模索しています。ちょっと砕けた話題も載せてみました。今回は「見出し重視」で編集しました。手に取って大きい文字だけでも読んで頂ければ…

進化♪

▼樋浦恵美(副委員長)…工夫した紙面作りを心掛け、ノートブックも少しずつ変化・進化しています。編集作業を通して、市民の皆さまに伝えることの大切さを再認識できた2年間でした。

伝える

▼柴山 唯…本委員会は、毎回「どうしたら、より市民の皆様読んでいただけるか」と意見が飛び交っていました。わかりやすく伝えることは、議員活動の基本だと思います。さらに考えさせられた時間でした。

身近な

▼岡山秀義…市民のみなさまに、もっと身近なものとなるよう2年間務めさせていただきました。見やすく読みやく待ち遠しい「つばめ市議会ノートブック」になるよう今後も協議してまいります。

追求★

▼田澤信行…2年間本委員として、議会報の編集作業に携わり、見やすさと分りやすさを全員で追求してまいりました。議会報が市民と議会を繋ぐ一つのツールとして更なる進化を願っています。

楽しく

▼タナカ・キン…編集委員として、あっという間の2年間でした。私たちは、ただ議会報を発行するだけでなく、少しでも良いものを市民の皆さんに届けたいと思っていますので、これからも宜しくお願いします。

視察が

▼長井由喜雄…以前は絶えなかった「ノートブック」について知りたいという県外からの視察が、この2年はありませんでした。他がレベルアップしたのが、我々が停滞しているのか…折り返しの2年に皆さんも関心をお寄せください。

未来へ

▼齋藤信行…2年間の委員でしたが、コロナ禍で最後の会議ではテレビ会議などあったりと、私が最初に委員を務めた20数年前とは時代が変わりましたが、「市民に伝えること」は変わらないと思いました。